

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	中央技建工業株式会社 第2工場	階数	地上1F
建設地	京都府亀岡市西別院町神地坊床50	構造	S造
用途地域	都市計画区域外	平均居住人員	15人
地域区分	5地域	年間使用時間	2,300時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年5月 予定	評価の実施日	2022年12月20日
敷地面積	8,646 m ²	作成者	株式会社 堀見
建築面積	2,660 m ²	確認日	
延床面積	2,625 m ²	確認者	

外観バース等
写真等提供の場合は
シートを添付してください。

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 0.5 ★★☆☆☆</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★</p> <p>標準計算</p> <p>①参照値 ②建築物の取組み ③上記②以外の ④上記+</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q 環境品質		
Q のスコア = 2.3		
<p>Q1 室内環境</p> <p>Q1のスコア = 2.6</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>Q2のスコア = 3.1</p>	<p>Q3 室外環境 (敷地内)</p> <p>Q3のスコア = 1.4</p>
LR 環境負荷低減性		
LR のスコア = 2.7		
<p>LR1 エネルギー</p> <p>LR1のスコア = 2.5</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>LR2のスコア = 3.1</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>LR3のスコア = 2.7</p>

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
<p>周囲の環境・景観を考慮し、建物を色彩を決定し、前面道路より奥に建物を配置した。工場の運営に関しては各動線を考慮して円滑な事業運営を行う</p>	<p>周辺環境に配慮した施工を行う</p>	
<p>Q1 室内環境</p> <p>採光を確保するためハイサイドの窓を設置し、自然換気も窓、シャッターから常時行う</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>十分な空間の高さ、ゆとりを確保した</p>	<p>Q3 室外環境 (敷地内)</p> <p>周辺緑地を確保し、周りの環境に調和するようにな形状・色彩の建物とした</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>特になし</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>建築基準法・シックハウスによる基準を順守</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>地域環境を配慮した工場計画及び工場運営を行う</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される